

～企業のための～

# 外国人材 “共働” WebJournal

【外国人とともに働く】TIA外国人材コーディネーター



## 第5回 海外での求人を考える～外国人が求める「安心感」とは～

日本企業が海外で求人を行う場合、現地の求職者に日本を選んでもらう「日本の魅力」を伝えることが重要です。そして、日本を選んだ人が、日本で長く働いてもらうためには日本で働くことの「安心感」が必要です。今回は、外国人が日本で働くことに対して求めている「安心感」とはどのようなものなのか考えます。

我々はどのようなところに「安心感」を感じるのでしょうか。人が意識を持ち始める生まれたばかりの赤ちゃんは、母親のぬくもりや心音のリズムを感じ、すやすや眠りにつきます。これは「居心地が良い」からで、国を問わずだれもが共通に感じる「安心感」の原点だと思います。そして、人はそれぞれの成長の過程で「安心感」を得るため「居心地の良い生活環境」を求め、そこに定着したいと思うのでしょうか。

### 働く外国人にとって「居心地の良い生活環境」とは

日本に来る外国人が育った母国は、政策、法律、気候、習慣、行事、宗教、言語など生活に関わることのほとんどが、当然ながら日本と異なります。このような環境で育った外国人は、どのような「居心地の良い生活環境」を夢見て日本に働きに来るのでしょうか。

一般的に考えると、発展途上国から来る人達は、「日本の給料は高い」という情報を前提に、「居心地の良い生活環境」として、「毎月の給料から、母国での借金を返済し、家族を養う十分な仕送りができ、自分の仕事は問題なく充実した生活ができる」ことを夢見て来るように思います。来日前なので、確かにその通りですが、この生活を送るためには「自分の周りの環境(=異国での生活)を受け入れていく努力」が必要なことに気づけていません。

またちょっと筆者の話をしてします。タイに移住した当初は、タイ国内で収入を得て「日本に居た時の生活環境を維持すること」=「贅沢な生活」を夢見ていました。これが私にとって「居心地の良い生活環境」でしたが、しばらく経って、これが大きな間違いと気づきました。

「生活環境」である場所はタイなので、当然、周囲はタイ人ばかりで、タイ人とのコミュニケーションは日常茶飯事です。それなのにタイの生活習慣などを受入れず、タイ人の庶民的な話題にも入らず、そしてワンマン的な仕事がチームワークを乱すこととなり、いつの間にか孤立してしまって「不安感」が募り、結果的に「居心地が悪い」状態になってしまいました。そ

～企業のための～

# 外国人材 “共働” WebJournal



## 【外国人とともに働く】TIA外国人材コーディネーター

して、「居心地の良い生活環境」として、「贅沢な生活」ではなく、「タイ人から話しかけられる生活」を切望するようになりました。

その頃の発展途上国は日本企業の進出ラッシュで、日本人に興味を持つ人が多くいましたので、自分をオープンにすれば、すぐに話しかけられ、頼られるようになり、存在感が認められたような気がして、これが「安心感」に繋がる「居心地の良い生活環境」に必要な条件だと思い始めました。

発展途上国から日本に来る人は（必ずしも全員ではないでしょうが）、母国で知った日本の情報のみをもって来日しています。日本に入国した後で、教えられたことの違いや、習慣の違いに気づき、カルチャーショックから孤立してしまう人が少なからずいることかと思えます。こうなると、「日本人から話しかけられる生活」をよけいに嫌ってしまって、結果、「居心地が悪い」状態になって、同じ国から来ている人同士のカラに閉じこもってしまったり、逃げだしたくなってしまうこともあるでしょう。

このような時は、日本に関する情報の少ない彼らに対し、我々日本人の方から、やさしく話しかけてあげることが、彼ら自身の存在感を認められているという「安心感」に繋げられるのではないかと感じています。

異国の文化や生活習慣を超えた「安心感」を得るためには、相互のコミュニケーションが大切です。先進国の人には多くの情報を取り入れ、試行錯誤しながら改善するといったこともできるでしょうが、発展途上国の人から見ると、日本の情報は少なく、また試行錯誤するための経験や生活の余裕が少ないことも、念頭に置いて対応する必要があると思います。

## コミュニケーションのためにお互いの国の生活環境を知る

「安心感」につながるコミュニケーションのためには、お互いの国の文化や習慣、考え方などを知る必要があります。筆者がタイ滞在時に感じたことを以下にまとめてみました。

～企業のための～

# 外国人材 “共働” WebJournal

## 【外国人とともに働く】TIA外国人材コーディネーター



外国人を好きになる

### 外国人から見た日本人を知る

#### タイ人が思う日本人とは(日本人が気をつける点)

- ・良い点:  
礼儀正しい、規則正しい、勤勉、真面目、お金にしっかりしている
- ・嫌いな点:  
**時間に厳しい、神経質、排他的、見下す、本音を言わない**  
仕事と家族を天秤にかけた言い方をするとき  
(タイ人は家族第一で家族介護はあたりまえ、家族は比べる対象外)
- ・特に嫌われるタイプ: ひどくいばって人を見下す態度  
【横柄な態度】をとる人
- ・尊敬してる点:「改善していくことが得意」

外国人を好きになる:環境、文化、習慣の違い

### 生活環境を左右する要因の一例: 幼少から視ているテレビ番組の違い

#### タイ:家族全員で見る

- ・主なドラマ(恋愛)  
富裕層舞台:浮気・失恋
- ・バラエティー  
歌、コメディ、ゲーム
- ・他:皇室:仏教(説法)

#### 日本:

#### 家族全員OR個人で見る

- ・主なドラマ(モラル)  
ホーム、サスペンス、  
刑事、学園、青春、
- ・バラエティー:教育  
報道、ドキュメント、  
グルメ、雑学、旅行

#### 基礎知識が違う

- ・タイ人は、ドラマの影響で、富裕層へのあこがれが強く、また、人を信用することに慎重すぎる。嫉妬深い。
- ・教育番組が少ないことから、基礎的な実験や経験の情報が少ない  
(何をすると壊れるか力加減の制御が利かないことがある)

環境、文化、習慣の違い

### 生活環境を左右する要因の一例:食生活の違い

#### タイの食生活

- ・朝・昼・晩食:主に外食
- ・台所のスペースが小さい
- ・何を作るかより何を食べるか
- ・屋台が食べ物を売りに来ると時間に関係なく買って食べてしまう
- ・料理の味付け:甘い、酸っぱい、辛いが極端

#### 日本の食生活

- ・朝・昼・晩食は主に家庭で調理
- ・3食の時間を管理している
- ・健康管理のメニュー
- ・料理の献立に合わせた買い物をする
- ・冷蔵庫に保管する習慣がある

#### 時間・健康管理の計画性が違う

思い立ったらすぐ行動するが、事前準備が不十分

環境、文化、習慣の違い

### 文法語順(文書構成)の違い

#### 主語+目的語+動詞

- ・日本語
- ・ミャンマー語
- ・タミル語
- ・シンハラ語
- ・ネパール語

#### 主語+動詞+目的語

- ・英語
- ・中国語
- ・ベトナム語
- ・インドネシア語
- ・タイ語

#### 動詞+主語+目的語

- ・タガログ語

日本語と文書構成が違う国では、  
お互いスムーズな会話は難しく、時間を要する

対応:

- 日本語を話そうと努力していることを褒めてあげる。
- 外国人が母国語以外に日本語も話すことを褒めてあげる。

タイ人が日本人をどのように思っているのかを知るなかで、日本人のイメージとしてのいい面は崩さず、悪い面を正して対応することを心掛けました。また、生活の違いについては、良い悪いといった(日本人としての自分から見た)価値観を持ち込まず、素直に順応していくことにしました。こんなところから、タイ人に仲間意識を持ってもらい、円滑に生活できる自分の居場所ができ、「安心感」につながりました。

～企業のための～

# 外国人材 “共働” WebJournal



## 【外国人とともに働く】TIA外国人材コーディネーター

これらは、筆者がタイに馴染むために心掛けたことですが、日本で外国人を受け入れる場合もこのようなコミュニケーションのきっかけづくりが参考になるのではないかと思います。

外国人社員を受け入れている企業は、是非、その国の情報をまとめてみてはいかがでしょうか。コミュニケーションの内容が充実して、外国人社員の「安心感」につながると思います。

### 最後に

海外で求人する際には、どのような「安心感」を与えたらよいのかでしょうか。

期待を持たせる内容ではなく、まずは、身近な内容からコミュニケーションを充実させ、意思疎通を計ることが大切です。

求人側が求職者の現状（国事情、育った環境、将来）の話聞き、会社はどう対応しようとしているかをしっかり話し合うことは、お互いに信頼関係を作ります。また、お互いの充実したコミュニケーションは、「安心感」につながります。

また、受け入れた後でも、外国人と日本人の従業員相互のコミュニケーションを進めることは、業務の円滑な遂行はもちろん、外国人従業員の仕事へのモチベーションの向上や定着、スキルアップにも大いに役立つものと考えます。外国人従業員の日本語教育環境の充実や、日本人従業員の外国人を受け入れる心構えとしての「やさしい日本語\*」の普及などを検討されることをお勧めいたします。

今回は、外国人を受入れた後の心構えなどを考えていきたいと思います。

(公財)栃木県国際交流協会 外国人材コーディネーター

堀江 茂行

\*「やさしい日本語」については下記サイトをご参照ください。

○法務省「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」

[http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri15\\_00026.html](http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri15_00026.html)

○TIA「『やさしいにほんご』ロゴマーク」 <http://tia21.or.jp/1873.html>

～質問やご相談は、TIAの「お問合せフォーム」(<http://tia21.or.jp/inquiry.html>)にて承ります。～